

「内灘町スーパーシティ構想」連携事業者及び事業提案募集について

先般「内灘町スーパーシティ構想に関する連携事業者及び事業提案」を募集（以下、「本公募」という）いたしましたところ、6社より提案を受領いたしました。各社からの提案を受け、本町として掲げる将来像「安全・安心なくらしによる健康のまちづくり」を実現していくためのスーパーシティ構想の取り組み基本方針を定め、構想を具体化してまいります。

1. 事前意見聴取でいただいたご意見について

内灘町デジタル・トランスフォーメーション推進本部（以下、「DX推進本部」という。）における審査に先立ち、内灘町デジタル・トランスフォーメーション推進委員会（以下、「DX推進委員会」という）推進委員の皆様にご提案に対する意見聴取を実施させていただきました。年末年始を挟むご多用の折にも関わらず、アンケートへのご回答にご協力をいただきましたことに、深く御礼申し上げます。

アンケート結果、いただきましたご意見を、資料2-2に取りまとめさせていただきました。皆様よりいただきましたご意見については、第1回DX推進本部会議（1月25日開催）において報告しており、今後の審査の参考とさせていただきます。

2. 本事業の取り組み方針について

各事業者からの提案内容を踏まえ、本町として「安全・安心なくらしによる健康のまちづくり」の実現に向けて、本事業の取り組み方針（案）に「持続可能なリビングタウンの実現」を掲げ、資料2-3のとおり取り組んでいきたいと考えております。

町の特性を最大限に活用し、その魅力の強化と課題解決を軸に、事業・サービスの肉付けならびに具体化を図っていくこととします。

3. 実施体制について

実施体制ならびに各事業者に期待する役割は、資料2-4のとおりです。

なお、スーパーシティ構想全体を企画する役割となる「アーキテクト」には、内灘町DX推進委員会の会長でもある国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学 理事・副学長 永井 由佳里氏を考えております。